

ゆらていく白保村

白保村へおこしの皆さんへ

石垣や赤瓦が残り、フクギの緑が美しい石垣島・白保集落。ここは古くからの農村集落であり「観光リゾート」ではありません。世界一のアオサンゴ群落で有名なサンゴ礁の海も「指定海水浴場」ではありません。

皆さんが白保に魅力を感じて遠くから来ていただいたことは、白保に暮らす私たちにとっても、とても嬉しいことです。しかし、その一方で、日々の暮らしの場に見ず知らずの多くの方が入ってこられることに不安を感じていることも事実です。

私たちの昔ながらの静かな暮らしを守るとともに、白保集落におこしいただいた皆さんに快適に気持ちよく滞在していただくために集落内でご注意いただきたいことをまとめました。

皆さんの白保での滞在がよい思い出になることを願います。



白保公民館
白保魚湧く海保全協議会

祭りのときに 注意していただきたいこと

①白保は伝統文化を大切にする集落です。村では年間を通じて様々な祭りや催し物がありますが白保の人々の風習や文化への配慮を忘れずに、節度を持って参加・見学して下さい。



②集落内で行われる神事や祭事は観光のための見世物ではありません。特に、御嶽や拝所での行事は、人々にとって神聖なものです。許可無く御嶽や拝所に入らないよう注意して下さい。



③白保集落の皆さんは祭りへの参加・観覧のためにご祝儀を包んでいきます。観光客の皆さんが案内や許可を得て観覧する場合でも心付けを忘れないようにして下さい。

④毎年旧暦5月4日に開催される白保ハーリーは、白保ハーリー組合主催のお祭りです。観光客の皆さんも観覧していただくことは出来ませんが、受付を済ませた上でお入りください。



⑤豊作に感謝し翌年の豊年を祈る豊年祭は白保最大の祭りです。観光客の皆さんも観覧していただくことは出来ませんが、会場海側に設置された受付を通過し、決められた観覧場所（ミルク加那志（ミルク行列））で観覧下さい。ミルク加那志（ミルク行列）は神聖なものです。行列の前を横切ったり、後ろから追い越して前に回り込んだりすることが絶対に無いようにして下さい。



⑥近年、豊年祭を写真やビデオに撮影するたために村の人たちの写真撮影の許可を申請する方が多くなっています。取材を希望される方はあらかじめ白保公民館に申し出て下さい。

海で遊ぶ時に 注意していただきたいこと

①白保の海は海水浴場ではありません。潮の干満や潮流などによる危険な場所や危険な生き物があります。海での遊泳は自己責任でご利用ください。安全に白保の海を楽しみたい方は、白保魚湧く海保全協議会加盟のグラスボート、シュノーケルツアー、エコツアーに参加してください。



②白保サンゴ礁の海は、集落の人々にとって大切な、かけがえのない海です。絶対に生き物を捕って持って帰らないようにしましょう。サンゴや熱帯魚など海の生物を採取することや魚や貝、海藻をとることは、沖縄県漁業調整規則によって禁止されています。



③白保の海岸は、サンゴ礁地形特有の岩場が多くあります。海辺を歩くときはダイビングブーツやスニーカーを履くようにしましょう。また、危険な生き物には十分に注意しましょう。



④体調不良や二日酔い、寝不足などの時は、海水浴やシュノーケルは行わないようにしましょう。

⑤海岸での焚き火や浜への自動車の乗り入れは、海浜の生物の産卵や繁殖、生息に影響を与えます。焚き火や自動車の乗り入れは行わないようにしましょう。



⑥津波警報、津波注意報が発令されたら急いで避難しましょう。防災無線を聴き逃さないように注意しましょう。避難場所は、宿の人に確認してください。